



大東小学校

所在地	〒534-0001 都島区毛馬町 2-11-111		
電 話	06-6925-7861	F A X	06-6925-3959
H P	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e521037 ※「大阪市立大東小学校」で検索してください。		
校長名	地丸 大介	その他	標準服有り



大東小学校は、昭和54年に創立され、今年度46年目を迎えます。現在は302名の児童が在籍し、毎日元気に学習や運動、遊びを楽しんでいます。

本校では、学校教育目標を『『思いやりをもち、よく考える子ども』の育成 ～自分大好き!友だち大好き!大東大好き!～』とし、子どもたちの自己肯定感や自己有用感の育成を基盤にしながら、学校運営を行っています。

校歌にある「強く明るく、ともに手を取り、心豊かに」の歌詞のように、日々の学校生活の中で、子どもたちが「わかる・できる・つながる」に向かって励み、一人ひとりが自らの成長を実感できるよう、教職員が丸となって指導・支援に取り組んでいます。

これからも、保護者や地域の方々にお力添えいただきながら、子どもたちの安全・安心を第一に「今日が楽しく、明日が待ち遠しい学校」の実現をめざし、教育活動の充実に努めてまいります。

校長 地丸 大介

● 「運営に関する計画」の概要

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校のきまりを守っていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を93%以上にする。(R05: 90.2%)
- 学校生活アンケートにおいて、「学校のきまりを守っていますか」に対し、肯定的に回答する児童の割合を94%以上にする。(R05: 92.6%)
- 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(R05: 83.6%)
- 学校生活アンケートにおいて、「自分にも友だちにもいいところがありますか」に対し、最も肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。(R05: 78.9%)

【学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年においても前年度より0.5ポイント向上させる。(R05: 4年97.5、5年101.1、6年97.9)
- 本校独自実施の1・2年全国テストにおける、算数の平均正答率の対全国比を、1年は100.0以上にし、2年は1年次(96.1)と経年比較し0.5ポイント以上向上させる。
- 小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、3年は100.0以上にする。
- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることはできていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を47%以上にする。(R05: 44.2% [3年58.6%、4年48.1%、5年20.0%、6年50.0%])
- 学校生活アンケートにおいて、「みんなの力で考え、調べ、話し合ったりしながら授業を進めていますか」に対し、最も肯定的に回答する児童の割合を57%以上にする。(R05: 55.8%)
- 学校生活アンケートにおいて、「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対し、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(R05: 83.0%)

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。(ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く)
- 第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合を58%以上にする。(R05: 56.0%)

● 学力の状況と学力向上に向けた取組

令和5年度「全国学力・学習状況調査」結果

○平均正答率(%)

国語	算数
64	62

○結果の概要

国語科においては、全国・大阪市の平均正答率を3ポイント下回っている。算数科においては、全国・大阪市の平均正答率とはほぼ同じ結果となった。国語科、算数科ともに領域別に比較すると、全国・大阪市の平均正答率を上回っている領域がある。また、平均無回答率は、全国・大阪市のそれより、1.6ポイント～2.9ポイント上回っている。

取組の成果と課題、アクションプラン

【国語科】平均正答率は、全国・大阪市のより3ポイント低い。領域別に比較すると、「情報の取り扱い方に関する事項」が約6ポイント、「言葉の特徴や使い方に関する事項」「読むこと」が約3ポイント下回り、「書くこと」が約7ポイント上回る結果となった。「書くこと」が上回った要因として、本校では読書活動を推進しており、児童質問紙の「読書が好きですか」の質問に肯定的に回答する割合が、全国・大阪市の平均より約10ポイント上回っている。読書活動を通して様々な表現にふれることで、『自分の考えが伝わる書き方を工夫する』回答ができたと考え。一方、「情報の取り扱い方に関する事項」が6ポイント下回っており、情報と情報を比較して整理する力をつける必要がある。

【算数科】平均正答率は、全国・大阪市の平均とはほぼ同じ結果となった。領域別に比較すると、「数と計算」「図形」が約1ポイント下回り、「データの活用」が約3ポイント上回る結果となった。児童一人ひとりのつまずきやすいポイントを把握して指導を工夫する必要がある。

アクションプラン

- ・日課としている、「読書タイム」「スキルタイム」等、朝の学習を充実させ、基礎学力の向上を推進する。
- ・国語科、算数科ともに、情報を比べたり整理したりして書くことの正答率が低い傾向がみられた。適切な情報を見つけ、まとめる力をつけさせたい。国語科では、読書活動を生かし、教材に沿った題材の本を活用して、比較読みなどの取り組みを充実させる。また、算数科では、主体的な学び(ひとりで考える)から、対話的な学び(皆で考える)を通し、様々な考えを共有することで、課題解決に向けた深い学びを実践する。
- ・児童が意欲的に取り組める授業を目指し、スクールアドバイザーと連携し、校内の研究や研修の充実を図るとともに、若手教員研修の充実を図り、教員全体の授業力向上、児童の学力向上を推進する。
- ・「人の役に立つ人間になりたいと思う」に肯定的に回答する児童が、全国・大阪市の平均より高い一方で、「将来の夢や目標を持っている」に肯定的に回答する児童が、全国・大阪市の平均より低いことから、キャリア教育の充実が図れるよう計画していく。

● 体力の状況と体力向上に向けた取組

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果

○種目別平均値

	握力	上 起 こ し	体 長 座 体 前 屈	反 復 横 跳 び	20m ジョットラン	50m走	立 幅 と び	ち 投 げ	ソフトボール 投 げ	体 力 合 計 点
男子	16.85	22.03	34.84	49.06	41.46	9.58	160.73	21.15	55.36	
女子	15.44	18.06	38.61	49.11	34.22	9.95	147.28	11.00	54.67	

○結果の概要

体力合計点は、男女ともに大阪市平均、全国平均を上回っている。男子は、すべての項目で大阪市平均を上回っている。また、すべての項目で全国平均も上回っている。女子は、ソフトボール投げが大阪市平均を1.69ポイント下回っているが、それ以外の項目は大阪市平均を上回っている。また、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20メートルジョットラン、50メートル走は全国平均を上回っている。握力は0.57ポイント、ソフトボール投げは2.22ポイント全国平均を下回っている。1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子が10%で全国平均より1ポイント高く、女子が27.8%で16.3ポイント高い。

取組の成果と課題、アクションプラン

体育科の学習以外にも、休憩時間や放課後にも運動場を開放し、体を動かす機会を設け、運動場の大東キッズパークなどを活用し体力づくりをしている。運動能力向上のため、トップアスリートを招待した出前授業や区運動能力向上支援事業を活用している。今年度は、ラグビー・マット運動・跳び箱・長距離走について授業を行った。トップアスリートなど専門性を有する者からの指導は、児童の興味・関心を高めることができた。また、体力づくり週間を設け、マラソン大会を実施した。淀川の河川敷を、保護者や地域の人達の応援を受けて走ることで自己有用感を感じながら運動に親しみ良い機会となった。今回の結果から、「握力」「ソフトボール投げ」についての取り組みを考えていく必要がある。現在プール工事中で大東キッズパークが利用できないため、体育用具の整備をはじめ、運動に親しみ機会を確保できるよう環境を整え、教員の研修も計画的に実施していく。

● 土曜授業等の内容

※状況により日程変更や中止する場合があります

6月16日(日) 学習参観・P.C接続テスト
10月5日(土) 学習参観・懇談会
11月2日(土) 運動会

【学力と体力の状況調査については16ページに全国・大阪市平均を掲載。ご参照ください。】

「思いやりをもち、よく考える子ども」の育成

～ 自分大好き！ 友だち大好き！ 大東大好き！ ～

【めざす子ども像】に基づいた魅力ある学校づくり

自分や友だちを大切にする子

○規律ある学校生活

- ・安心安全な学習環境
- ・あいさつ運動

○人権・道徳教育の推進

- ・互いの良さを見つける学習活動
- ・命を大切にする教育
- ・互いを認め合う集団づくり



○防災・減災教育の推進

○感受性をはぐくむ専門家による特別授業

よく考える子

○基礎学力の定着

- ・家庭学習の定着
- ・指導方法の研究
- ・ICT機器の活用



○読書活動の充実

- ・読書環境の整備
- ・読書活動の推進



○基礎・基本の徹底と補充学習の充実

- ・朝の「スキルタイム」の実施
- ・全学年英語短時間学習の実施
- ・native speakerによる英語学習

心も体も元気な子

○体力の向上

- ・健やかな体づくり
- ・運動習慣づくり
- ・トップアスリートの特別授業



・耐寒マラソンの実施

・「大東キッズパーク」

(アスレチック型体力増強遊具で本校のオリジナル遊具)



○健康的な生活習慣づくり

学 校

学校・保護者・地域で 子どもを守る

地域の子は、地域で守る。

朝の児童の登校時には、PTAが順番に通学路に立って子どもたちの安全を見守り、下校時には、大東地域の見守りボランティアの皆さんが、子どもたちの通学路に立って見守りをしてくださっています。児童は、安全に学校への登下校ができています。



地 域

積極的に情報発信しています

ホームページの「学校日記」や「学校だより」などで、学校の取り組みや子ども達の様子を発信しています。

地域を学習のフィールドとして

大東商店街や淀川河川敷など地域を学習の場として、学習をすすめたり、地域の公園と一緒に清掃したり、敬老会では手作りうちわをみんなで作ってプレゼントをしたりして、地域への愛着心を養う活動を進めています。作品展や学習参観に地域の方を招待するなど、地域に根ざした学校づくりに努めます。



保護者

充実したPTA活動

子どもの安全見守り、スポーツクラブなど日々の活動に加えて、子どもたちが喜ぶイベントが開催されています。学校や地域と協力し合って、子どもたちのためにと熱心です。

